



# 銚子で押さえておきたい観光スポット!!

銚子ポルトタワー



恋人達の聖地  
アニメの舞台

まるで2人が寄り添い添いハグしているような形状の夫婦ヶ鼻の地に建つ総ガラス張りのツインタワー

犬吠埼灯台



国重要文化財  
初日の出の名所

国産の鋼鉄製建造物の旧霧笛舎(国重要文化財)や灯台資料館、日時計、レンガ塀なども必見

地球の丸く見える丘展望館



超感動の大パノラマ  
330°が水平線

何もささげざるものがない絶景

犬吠埼白亜紀浅海堆積物



国指定天然記念物  
恐竜時代の大地

犬岩



義経伝説が残る  
2億年前の地層

屏風ヶ浦遊歩道



国名勝及び天然記念物  
有名ロケスポット



イルカウォッチング



銚子電鉄



犬吠埼温泉郷



新鮮な海の幸

## 【本書のご利用にあたって】

- ◆本誌の情報は2022年11月現在のものです。
- ◆本誌の発行後に、掲載内容の変更、季節による変動や臨時休業などが生じる場合があります。
- ◆施設などを利用する場合は、改めて事前に情報をご確認ください。
- ◆本誌に掲載した説明文や銚子の方言・民話などの解釈については諸説あります。
- ◆本誌に掲載した内容により生じたトラブルや損害については補償いたしかねます。

- ◆本誌に掲載のマークと掲載データの基準
- 所在地 — 可能な限り番地まで表示。カーナビ検索等では実際の位置と異なる場合があります。
- 連絡先・問い合わせ先 — 各施設の連絡先または管理・関係している団体等を表示しています。
- 車・タクシー利用時の主要場所からの所要時間
- 路線バス利用時の最寄りバス停からの所要時間
- 鉄道利用時の最寄り駅からの所要時間
- 入場料・利用料 — 原則大人1人分の金額です。

- 🕒 営業時間・開館時間 — 実際に利用可能な時間(オーダーストップや最終入館時刻)を表示。
- 🗓 休業日 — 年末年始・お盆・大型連休を除く。
- 🅇 駐車場 — 「有料」「無料」「なし」と記載。
- 👤 銚子ジオパークのおもな見どころ
- 🇯🇵 日本遺産の構成文化財



## 「銚子」の地名の由来

「銚子」という地名は江戸時代後期から使われはじめました。河口が狭くなっている利根川から太平洋に水が流れる様子が酒器の銚子(長柄銚子や提子)の口から酒が流れる様子に似ていることから呼ばれるようになった説が有力です。ちなみに居酒屋などで「銚子一本」と注文して提供される食器は「徳利(とっくり)」です。



長柄銚子と提子

## けっこうあります日本一そして意外と有名です

銚子には日本一がたくさんあります。

- 水揚量日本一(銚子漁港)
- 日本一早い初日の出(犬吠埼)
- 灯台参観者数日本一(犬吠埼灯台)
- 春キャベツ作付面積&生産量日本一
- 門松の生産量日本一
- カモメの種類と飛来数日本一 など...

また、銚子は意外と有名です。テレビの天気予報や台風中継、船舶事故の位置情報などでメディアへ頻りに登場しています。銚子商業、旧市立銚子、旧銚子西高校の3校が甲子園に出場した「野球のまち」としても全国に名を馳せ、昭和49年夏の甲子園で銚子商業が全国制覇しています。最近では絶景の屏風ヶ浦や経営危機を自虐ネタにしている銚子電鉄が注目を集めています。



漁船に群がるカモメ

## 地球を体感できるまち

市内には約2億年前の地層(犬岩・千騎ヶ岩・愛宕山など)をはじめ、恐竜が生きていた頃の約1億3000万年前の地層(犬吠埼周辺)、日本列島が大陸からわかれ始めた頃の約1700万年前の地層(夫婦ヶ鼻)、約300万年前の地層(屏風ヶ浦)など、地球の歴史を体感できる場所が数多くあります。これらの貴重な「大地の宝物」と、自然・歴史・文化をまもりながら教育や観光などに活かし、持続可能な地域社会をめざしている地域として、銚子市全体が「日本ジオパーク」に認定されています。(17ページ参照)



銚子ではさまざまな地質年代の地層を観察できます

## 昔から人とモノの交流が盛んだった

縄文時代の遺跡からは千葉県にはない黒曜石やヒスイの加工品が見つっています。中世には荘園が置かれ、海上氏によって中島城を中心とした政治が行われ、香取の海(現在の霞ヶ浦や利根川)による交易が盛んでした。江戸時代には利根川の水運により物流が非常に発達しました。一方で黒潮ののって紀州(現在の和歌山県)から多くの人々が銚子に移住し漁業を発展させました。また、銚子には高崎藩(現在の群馬県)の陣屋が置かれていました。明治時代には鉄道が開通し、大正時代には多くの文人墨客が避暑のために銚子を訪れました。昭和時代になると自動車による物流が発達し人とモノの交流はますます加速しました。銚子では「地の者」と「旅の者」の交流により多様な文化と産業が紡がれてきています。



江戸と直結されたことで水運が発達した利根川

## 海に突き出た半島地形

東京から直線距離で約100kmに位置する関東最東端のまちが「銚子」です。三方を太平洋と利根川に囲まれ、海に突き出た半島地形をしています。黒潮(日本海流)と親潮(千島海流)が合流し、利根川からは豊富な栄養が流れ込む銚子の沖では大量のプランクトンが発生し多種多様な魚介類が集まる日本屈指の好漁場になっています。銚子半島を最後に日本列島を離れて流れる黒潮のおかげで、銚子は一年中温暖で湿潤な海洋性気候となり、真冬でも雪が積ることがほとんどなく、露地で野菜が栽培できます。さらに醤油づくりにも非常に適した地域といわれています。



銚子半島の立体模型(銚子ジオパークミュージアム)

## 旧石器時代から人が暮らしていた

銚子では約28,000年前の旧石器時代から人が暮らし始めました。三崎3丁目遺跡(発掘調査終了後に埋め戻され現在は見学できません)で発見された当時の台所跡は銚子市ジオパーク・芸術センター(八木町)内の考古資料展示室に展示されています。(13ページ参照) さらに、銚子では多数の縄文遺跡が発見されていますが、中でも粟島台遺跡と余山貝塚は学術的にも重要な遺跡とされています。(7・12ページ参照)



三崎3丁目遺跡の旧石器時代の台所跡(銚子市考古資料展示室)

## 銚子のPR動画



「日出づる街 銚子」(2017年)



「銚子浪漫紀行」(2021年)



「犬吠埼で吠えよう」(2022年)



「銚子でワーケーション」(2022年)



「夏かしい街 銚子」(2016年)



銚子じまん「いじやまかい」川大乱雑「ちやちや」意味不明☆用例「おめえの話はゴジヤマンカイだな」(君の話は意味不明だね)「部屋はゴジヤマンカイにしまった」(部屋をめちゃくちゃにしまった)